



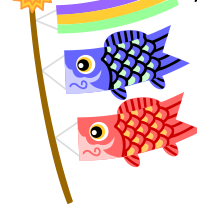
西中だより

「県下に誇れる西中を」
学校教育目標 志を持ち 自ら学ぶ 健康でたくましい生徒
桶川西中学校イメージキャラクター “にしぼん”

桶川市立桶川西中学校

令和5年 4月24日

第2号



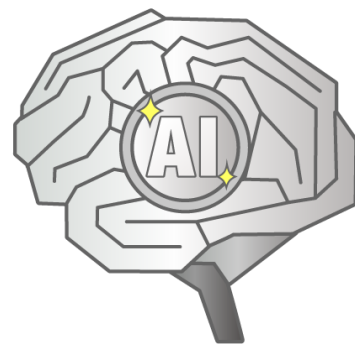
AIの劇的な進化の中で

教頭 竹花 功

自然な会話形式で質問に回答できる対話型人工知能（AI）「チャットGPT」が大きな話題となっています。チャットGPTに質問を入力すると、まるで人間が話しているような表現や言い回しで質問に答えてくれるサービスです。

例えば、「幸せになるにはどうすればいいですか?」といった特定の答えがないような質問にも、次のように回答してくれるそうです。

「幸せを感じるには、様々な方法があります。まず、自分自身が何が幸せかを知ることが大切です。そして、そのような幸せを感じることができるよう活動や場所、人との関係を作ることが大切です。また、私たちの中には、無意識のうちに自分を不幸にしている思考や行動があることもあります。こうした思考や行動を見つけ出し、変えることも、幸せを感じるために重要です。」（原文ママ・「ITmedia NEWS」webサイトより）



チャットGPTは、AIがインターネット上にある膨大な情報を学習することで、複雑な語彙・表現も理解できるのが特徴です。さらに過去の会話内容を記憶したり、内容に誤りがあった場合はユーザーが訂正したりできるなど、より自然な会話に近づくための機能が搭載されています。

ところで、なぜチャットGPTが話題になっているのでしょうか。

実は、質問の仕方次第で、文章の要約、小説の創作、絵を描くこと、試験問題に答えさせること、論文を書かせること、アイデアを提案させることなど、様々なことをチャットGPTにやってもらうことができちゃうのです。つまり、今まで、私たちが時間をかけて考えて行ってきたことを、質問するだけで一瞬にしてやってのけてしまう、もの凄い技術なのです。これをもし子供が学習に使えばどうなるのでしょうか。例えば読書感想文で、チャットGPTに作者や作品を示して頼めば、瞬時に書いてくれてしまいます。大学では既に学生がチャットGPTにレポートを作成させた例があるといいます。少し前まで「未来の世界ではロボットが何でもやってくれる」みたいな話だったことが、もう、すぐそこまで来ているというのが現実なのです。自分で考えなくても、何でもAIに質問して、出てきた答えのとおりに行っていれば生活できてしまう世の中がもう来ているのです。

かねてから、西暦2045年ごろには、AIが人間の知能を超え、機械的にAIのバージョンアップが行われることになり、人類が予想もしなかった高度な技術による知性が誕生するのではないかと言われてきました。また、「10～20年後には、今の人間の仕事の約半分がAIやロボットに代替される」とか「今の子供たちの65%は、今の時点で存在さえしない職種に就くことになる」とも言われてきました。チャットGPTの出現により、この「2045年問題」が大幅に早まったという人もいます。

こんな、技術が劇的に進化する「予測不可能な時代」を生きていく私たちにとって、何ととっても大切なことは、「考えるのをやめないこと」だと思います。本来人間は自分で考える生きものです。自分で考え、判断し、行動し、自分の人生は自分で決めていくものです。たとえ失敗しても、それを乗り越えてこそ成長があり、感動や喜びがあります。学校生活においても「自ら考え主体的に取り組むこと」に重きを置いているのは、人間として「生きる力」を育てるためです。AIはあくまで、人間が創り出した膨大なデータに基づいて答えを導き出しているにすぎません。これまでにない課題を解決したり、感性や経験に基づく創造的なアイデアを生みだしたりすることは、人間でないとできないことです。AIの脅威におびえるのではなく、私たち人間にしかできない「考える力」を高めていく努力を続け、そこにAIを上手に活用していくことが、「人間の価値」を高めていくことになるのではないのでしょうか。

5月の主な予定



日	曜	行事予定
1	月	部活動懇談会 耳鼻科検診(3年)
2	火	写生会(弁当用意) 衣替え移行期間(~5/31)
3	水	憲法記念日
4	木	みどりの日
5	金	こどもの日
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	眼科検診(全学年) 1年心臓検診
11	木	埼玉県学力学習状況調査
12	金	通信陸上班大会 部活動停止(~5/16)
13	土	
14	日	
15	月	運動器検診(1年)
16	火	
17	水	西中タイム(体育委員) 3年修学旅行保護者会 内科検診(1年、ゆずり葉1・2年) 中間テスト前部活動停止(~5/21)
18	木	通信陸上班大会 学習質問日
19	金	通信陸上班大会 学習質問日 生徒総会
20	土	通信陸上班大会予備日
21	日	
22	月	中間テスト
23	火	心臓検診(1年)
24	水	体育祭予行
25	木	
26	金	体育祭準備
27	土	体育祭(弁当用意・雨天時水曜授業)
28	日	
29	月	振替休業日
30	火	
31	水	西中タイム(学年) 体育祭予備日

自転車は安全に乗りましょう

この4月1日から、すべての自転車利用者に対して、乗車用ヘルメットの着用が努力義務になりました。ヘルメット着用時と比べて、非着用では交通事故時の致死率が約2倍高くなるというデータがあります。本校は自転車通学を行っていますが、登下校に限らず、自転車乗車時はヘルメットの着用を確実に行うようにしてください。併せて、「自転車安全利用五則」も守るようにしましょう。

- 1 自転車は、車道が原則
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は例外
- 4 自転車道があるときは必ずそこを通行
- 5 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行

自動車がよけてくれるだろうといった「だろう運転」は危険です。自転車の急な動きを自動車が予測するのは難しいです。起きて痛みを知るのではなく起こさない努力と指導を行いたいものです。ご家庭でも日頃からご指導をお願いします。

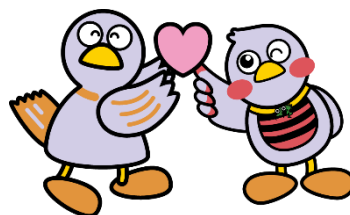
家庭用「彩の国の道徳」を

読んでみませんか？

人は誰でも素晴らしい人生を送りたいと願っています。自分が人間としてどのように生きるべきかを考えることは、とても大切なことです。学校には、そのために週に1回、「特別の教科 道徳」の授業があります。

家庭用「彩の国の道徳」は、「特別の教科 道徳」で扱う埼玉県独自の教材の中から、保護者の皆様に読んでいただき、家庭で話題にしていいただきたい教材を集めたものです。掲載された教材を通して、お子様と感じたことを話し合ってみてください。そして、この家庭用「彩の国の道徳」を日々の子育てに活用していただければ幸いです。

家庭用「彩の国の道徳」は、こちらからダウンロードできます。



<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2209/kateiyou/index.html>